

## 1. 認証取得までの期間とコンサルを受ける回数を目安（HACCP 取組レベル別）

認証を取得するのにコンサルが必要となるが、その期間、コンサルの方法などはコンサルを受ける GP センターの衛生管理の取組状態によって異なる。

段階	GP のバックグラウンド (衛生管理の取組の状態)	コンサル回数	コンサルの方法／内容	期間*	備考
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>ISO22000 などを取得している、又は修得した経験がある</li> <li>経営トップは衛生管理の向上を達成しようという強い意志をもつ</li> </ul>	0～2 回	認証基準及び一般衛生管理基準要求事項を満たしているかの確認と不十分な点の指摘並びに対応の方法の指導	2～4 ヶ月	審査では運用を含めて審査するので、文書だけでなく現場で実際に実施している必要がある
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>組織内に ISO22000 などに取り組んだ経験があるなど HACCP についての十分な知識をもった、チームをけん引するリーダーとなる人材がいる</li> <li>トップは組織を挙げて早急に衛生管理の向上を達成しようという強い意志をもつ</li> </ul>	4～6 回	認証基準の要求事項及び一般衛生管理基準要求事項を満たすシステムの構築と 6 カ月程度の運用の指導。 2～3 ヶ月に 1 回のペースでコンサルが参加する会議をもち、会議と会議の間はメール、電話等でコンサルとやり取りする	10～12 ヶ月	取組開始から認証申請までのおよその期間は、GP の取組体制、注力度などによって異なる。 期間には審査期間は含まれていない。審査期間は通常 2 ヶ月程度
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>組織内にワークショップなどを受講して HACCP についてある程度の知識を持ちチームをけん引するリーダーとなる人材がいる</li> <li>経営トップは組織を挙げて早急に衛生管理の向上を達成しようという強い意志をもつこと</li> </ul>	8～12 回	認証基準の要求事項及び一般衛生管理基準要求事項を満たすシステムの構築と 6 カ月程度の運用の指導。 毎月 1 回のペースでコンサルが参加する会議をもつ	12～15 ヶ月	取組開始から認証申請までのおよその期間は、GP の取組体制、注力度などによって異なる。 期間には審査期間は含まれていない。審査期間は通常 2 ヶ月程度
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>チームをけん引するリーダーとなる人材がいる</li> <li>経営トップは衛生管理のあり方や HACCP についての知識・技能を修得しながら着実に衛生管理の向上を図るという強い意志をもつ</li> </ul>	15～18 回	認証基準の要求事項及び一般衛生管理基準要求事項を満たすシステムの構築と 6 カ月程度の運用の指導。 毎月 1 回のペースでコンサルが参加する会議をもつ	15～18 ヶ月	取組開始から認証申請までのおよその期間は、GP の取組体制、注力度などによって異なる。 期間には審査期間は含まれていない。審査期間は通常 2 ヶ月程度

\* 取組開始から認証申請までのおよその期間

## 2. 承認審査申請に必要な取組の段階

GP センターが認証を得ようとして審査申請を行う場合は、次の事項が満たされていること。

① 衛生管理システムが構築されていること

(一般社団法人日本卵業協会 GP センターHACCP 認証基準 (以下認証基準) の要求事項である経営者のコミットメント、衛生管理目標、HACCP チームの任命、製品説明など文書類、SSOP・規程書など手順書類、記録用紙の様式などが作成されていること)。

② 衛生管理システムが運用されていること

(教育訓練、内部検証、衛生管理システムの見直しがすくなくとも1回は行われていること)

**補足：** 認証を取得するのに時間がかかると、認証取得に GP は戻込みをするので、取得しやすくするために、「一般衛生管理基準の必須事項が実施されている段階」、あるいは「認証基準の1～6までが出来上がっておりその部分について運用が始まっている段階」で審査を受けられるようにしてもよいのではないか、という考えもあるが、審査は認証基準に適合しているかどうかを判定し、この GP は認証基準に適合している GP であるということで認証を与えるものであるため、途上の中途半端な段階で審査を行うのは論理的に筋が通っていない、という考えから上記の条件を設定した。